



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2090	3.2580	3.2210	3.2280	3.2210	-0.0070
	BRL/JPY	Spot	31.67	31.58	32.13	32.21	31.96	-0.25
	EUR/USD	Spot	1.1212	1.1204	1.1206	1.1151	1.1201	+0.0050
	USD/JPY	Spot	101.64	102.90	103.51	103.99	102.98	-1.01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.26	13.29	13.27	13.23	13.12	-0.1033
	Future	1Year(p.a.)	12.39	12.42	12.37	12.29	12.23	-0.0604
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.041	1.928	1.907	1.980	2.006	+0.026
	USD	1Year(p.a.)	2.167	2.214	2.088	2.075	2.146	+0.071
株式	Bovespa指数		59,461.23	59,339.23	60,254.34	60,644.00	61,108.98	+464.98
CDS	CDS Brazil 5y		267.84	275.92	274.79	271.43	270.75	-0.68
商品	CRB指数		187.030	187.304	188.782	188.542	188.316	-0.226

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは3.22を挟んで揉み合う展開。
- レアルは週初3.2450で寄り付いた。地方選挙で与党勢力が議席を伸ばしたことから伯政府が財政調整に必要なサポートを得られるとの見方が強まったほか、OPEC減産合意の反響が引き続き見られたことでWTI先物が続伸すると、レアルは3.22前半まで買われた。しかし、米国の複数の総裁がタカ派的な発言をしたことで年内利上げの観測が強まると、レアルは週間安値となる3.2600を示現。週後半には原油価格の上昇や、米雇用統計の予想比弱い結果を受けてレアル買いが再び優勢となり、週間高値3.1930を付け、結局3.2210で越週。
- 伯中銀公表のアナリスト予想調査では2016年のGDP成長率予想が▲3.14%に、2017年予想は1.30%に据え置かれた。インフレ率予想は2016年末が7.25%から7.23%に3週連続で下方修正され、2017年末は5.07%に据え置かれた。
- 米労働省が発表した9月の雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月上昇したものの、市場予想は下回った。8月の雇用者数の伸びは上方修正された。9月の雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を下回ったものの、年内利上げ観測は後退していない。
- 英ポンドはアジア時間の取引で2分の間に急落、31年振り安値となった。コンピューター主導の売り注文が下げに拍車をかけたとの報道だが、EU離脱を選んだ国民投票後以来の大幅下落を演じた。

3. 今週のチャート&ハイライト



原油価格は1バレル50ドルを上回る

今週はWTI原油先物相場が1バレル=50ドル台を回復、6月上旬以来、約4カ月振りの高水準となった。OPECが9月下旬に事実上の減産で合意に達したことが主な材料となった。また、米エネルギー情報局の統計で、先週の米原油在庫はアナリスト予想に反して減少したことも買いに拍車をかけた。しかし、利益確定と思しき売りが見られたほか、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が増えたことが売り材料となり、WTI先物原油は再び50ドルを下回った。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4. 来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.15～3.30

来週も引き続き米国で主要な経済指標が予定されている。やや弱い雇用統計の結果を受けて、来週の小売売上高やPPIが米利上げ材料として重要視される。ブラジル国内では歳出上限法案に関する第一次投票が下院で行われる予定であり、市場はその結果に大きく注目している。同法案が可決されるとの見方が強く、予想通りとなった場合にはレアル買いが進むだろう。また、COPOMが次回の会合で利下げをする可能性が高まる。しかし、レアル相場は3.2000付近で堅調に推移したことから伯中銀はドル買い介入金額を再び5億ドルに増やす可能性があり、レアルは3.3000を試す展開が予想される。

5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.2%	0.0%	0.4%
ブラジル	FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	9.83%	9.74%	11.27%
ブラジル	IBGEインフレ率IPCA(前月比)	0.0	0.0	0.0
ブラジル	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	8.6%	8.5%	9.0%
ブラジル	CNI Consumer Confidence	--	103.1	102.0
米国	非農業部門雇用者数変化	172k	156k	167k
米国	製造業雇用者数変化	-4k	-13k	-16k
米国	失業率	4.9%	5.0%	4.9%

6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	10/10	FGV CPI IPC-S	Oct-16	0.11%	0.07%
ブラジル	10/11	FIPE CPI-週次	Oct-16	--	-0.03%
ブラジル	10/11	IGP-M Inflation 1st Preview	Oct	0.17%	0.38%
米国	10/11	NFIB中小企業楽観指数	Sep	95	94
米国	10/11	労働市場情勢指数	Sep	--	-0.7
米国	10/11	月次財政収支	Sep	\$27.2b	--
米国	10/12	MBA住宅ローン申請指数	Oct-16	--	2.9%
米国	10/13	輸入物価指数(前月比)	Sep	0.10%	-0.20%
米国	10/13	輸入物価指数(前年比)	Sep	-1.00%	-2.20%
米国	10/13	新規失業保険申請件数	Oct-16	252k	249k
米国	10/13	失業保険継続受給者数	Oct-16	--	2058k
米国	10/14	小売売上高速報(前月比)	Sep	0.6%	-0.3%
米国	10/14	小売売上高(除自動車/前月比)	Sep	0.5%	-0.10%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。